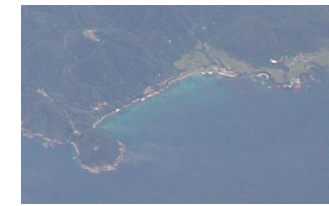


# 袖志・太保の20年

京大写真部が、丹後半島・袖志（そでし）海岸の民宿「太保」（だいやす）を夏合宿の場所に初めて定めたのは、1980年のことでした。そして、その翌々年から現在まで、一貫して夏合宿会場として使われてきました。今年が袖志・太保夏合宿の開始20周年にあたります。この機会に記念アルバムの製作をOBらに呼びかけたところ、思いがけなく多くの写真やメッセージをお寄せいただきました。その一部を記念アルバムに先駆けてパネル展示としてここに披露いたします。（2000年11月 1987年卒 滝沢 修）



袖志海岸の空撮



1982年



1983年

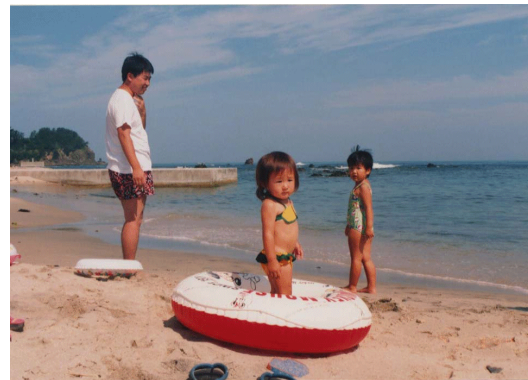


1989年

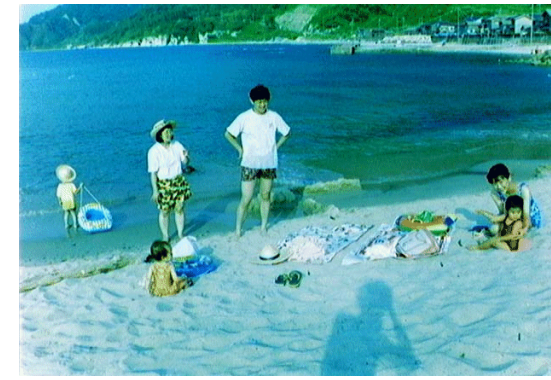
袖志・太保の特徴は、卒業してからも、この民宿を最所にしているOBが非常に多いということです。現役部員の夏合宿に合流するOBもあれば、家族連れで来るOB、果ては勤務先の海水浴幹事として同僚を連れてくるOBまで、太保ファンは広がっています。



1993年



1994年



1995年

京大写真部袖志・太保夏合宿の事始め  
 1979年：初めて袖志へ（ただし太保でない民宿XX）  
 1980年：伊根・袖志（初めて太保へ）  
 1981年：串本  
 1982年：袖志（太保）  
 ~現在に至る

## ●山本 敦OB(1978年入学)の証言

「太保は80年から説」をサポートします。というのは、私が「去年はXXさんに泊まったんですけどお、この浜が気に入ってまた来ました」と言ったせいで、事情を知らない白川さんが、「XXより、うちの方が良いだろ」と散々自慢されて辟易としたと言う話を聞いた覚えがあります。かにかが大きいだろうとか。と云う訳で、写真部と太保の縁のきっかけを作ったのは、エヘン、私だ！！

## 写真提供：

1988～94年 澤嶋正  
 1997～2000年 杉村高志  
 空撮(2000年) 山本敦  
 それ以外 滝沢修





1986年



1990年



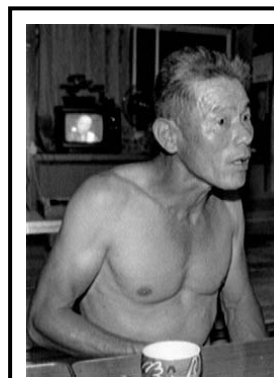
1996年



1998年



1999年



20周年記念アルバム  
制作中

お世話になった太保の「大将」  
(ご主人)が今年の3月27日に  
亡くなりました。記念アルバム  
は、大将の1周忌のご霊前にさ  
さげること为目标に、鋭意制作  
中です。(関係者限定配布予定)

ありし日の大将 (1984年)



1984年



1985年



1997年



2000年